

基本的施策【1 教育及び学習の振興、普及啓発等】

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和6年度	令和5年度（参考）	所管課
			実施予定	実施状況	
1	5地域の食材を活用した魅力創出ワークショップ	5地域への関心と訪問意欲を高めるため、食材を活用して魅力の創出と発信を図る。	・参加者 鹿児島女子高校3年生33人 ・開催状況 第1回 5月14日(火) オリエンテーション 第2回 5月21日(火) 収穫体験等 (吉田・喜入・松元・郡山) 第3回 6月4日(火) 振り返り、講義(茶殻の活用) 第4回 6月18日(火) メニュー作成 第5回 7月2日(火) メニュー試作・試食 第6回 7月9日(火) 料理発表会(鹿児島サンロイヤルホテル)	・参加者 鹿児島女子高校3年生24人 ・開催状況 第1回 5月16日(火) オリエンテーション 第2回 5月23日(火) 収穫体験等 (吉田・松元) 第3回 6月6日(火) メニュー作成 第4回 6月13日(火) メニュー試作・試食 第5回 7月11日(火) 料理発表会(鹿児島サンロイヤルホテル)	地域づくり推進課
2	消費生活親子一日教室「親子で食育教室」(消費者啓発)	消費生活センターを広く周知するとともに、子どもの頃から身近な消費生活に目を向けるきっかけとする。 ・対象者:市内に住む小学生とその保護者	・開催日時:8月8日(木) ・開催場所:かごしま国際交流センター ・親子25組募集	・開催日時:8月4日(金) ・開催場所:イオンモール鹿児島 ・19組44名参加(児童:24名、保護者:20名) ※「親子でエシカル消費教室」として実施	消費生活センター
3	消費生活パネル展(消費者啓発)	市内の各地域に消費生活(食品ロス含む)に関する情報を幅広く発信するために、本庁、各支所及び商業施設等においてパネル展を実施	・実施回数:10回(予定) (本庁市民ギャラリー、イオンモール鹿児島、天文館図書館、食育フェスタ、サンエールフェスタ等) ・啓発チラシ・パンフレット・パネルの設置	・実施回数:11回 (本庁市民ギャラリー、イオンモール鹿児島、天文館図書館、食育フェスタ、サンエールフェスタ等) ・啓発チラシ・パンフレットの設置 ※チラシ・パンフレットは既存のものを活用	消費生活センター
4	食品ロスの情報提供、啓発	食品ロスやエシカル消費に関連するチラシやパンフレットを消費生活センターの情報コーナーに設置し、啓発等を実施	・小学5・6年生消費者教育学習資料「わたしたちのくらし」:6,500部作成、市内小学校81校へ配付予定 ・中学生対象消費者教育学習資料「知っとく!」:7,100部作成、市内中学校45校へ配付予定	・小学5・6年生消費者教育学習資料「わたしたちのくらし」:6,500部作成、市内小学校81校へ配付 ・中学生対象消費者教育学習資料「知っとく!」:7,100部作成、市内中学校45校へ配付	消費生活センター
5	消費者教育学習資料	小中学生向けに、基礎的な消費生活の知識を身につけ、主体的に対応できる判断力を養うことを目的とした、消費生活学習資料を作成、配布	・小学5・6年生消費者教育学習資料「わたしたちのくらし」:6,500部作成、市内小学校81校へ配付予定 ・中学生対象消費者教育学習資料「知っとく!」:7,100部作成、市内中学校45校へ配付予定	・小学5・6年生消費者教育学習資料「わたしたちのくらし」:6,500部作成、市内小学校81校へ配付 ・中学生対象消費者教育学習資料「知っとく!」:7,100部作成、市内中学校45校へ配付	消費生活センター
6	消費生活教室	消費生活に関する基礎的な知識の修得を目的に開催	・開催日時:7月1日(月) ※全6回開催中の第3回目 ・テーマ:エシカル消費ではじめよう、家計と地球にやさしい食品ロス削減 ・開催場所:青少年会館(市教育総合センター内) ・参加人数:33名	・開催日時:12月5日(火) ※全6回開催中の第6回目 ・テーマ:今日から始めよう!エコクッキング ・開催場所:青少年会館(市教育総合センター内) ・参加人数:33名	消費生活センター
7	食品ロス削減月間講演会	10月の食品ロス削減月間に、消費者の理解を深めるため、食品ロスの現状と削減に向けた取組についての講演会を行う。	・開催日時:10月26日(土) ・開催場所:かごしま環境未来館 ・40名募集予定	—	消費生活センター
8	消費生活出張講座	消費生活相談員や地域消費者リーダーが地域や職場、学校などへ出向いで消費生活出張講座を行う。	・実施回数:未定 ・受講者数:未定 ※6年度から出張講座において食品ロス削減についても啓発	・実施回数:130回 ・受講者数:4,979人	消費生活センター
9	「ゼロカーボンチャレンジシート」(ゼロカーボンシティかごしま脱炭素行動促進事業)	・CO ₂ を減らすための取組をまとめたゼロカーボンチャレンジシートを作成し、市民の脱炭素型ライフスタイルへの転換を促す。	・CO ₂ を減らすための取組の一つとして「食品ロスをゼロに」をゼロカーボンチャレンジシートに記載 未来館講座(145講座)及び地域まるごと共育講座(35講座)のうち食品ロス削減に関わる講座を8講座実施予定 (講座名) ・お茶を知ろう!お茶入りドライカレー作り ・鹿児島・ちりめん三昧・ムダゼロクッキング♪ ・たべられるのにすててるの?「食品ロス」私たちにできること ・かごしまの秋をまるごと使ったおやつ作り ・ぬか床deぬか漬け ・乾物活用クッキング ・フードロスの現状を知ってエコクッキング! ・古茶を使って発酵飲料「コンブチャ」を作って育てよう	・CO ₂ を減らすための取組の一つとして「食品ロスをゼロに」をゼロカーボンチャレンジシートに記載 未来館講座(全141講座)及び地域まるごと共育講座(全35講座)のうち食品ロス削減に関わる講座を8講座実施 (講座名) ・お茶を知ろう!お茶入りドライカレー作り ・鹿児島・ちりめん三昧・ムダゼロクッキング♪ ・たべられるのにすててるの?「食品ロス」私たちにできること ・かごしまの秋をまるごと使ったおやつ作り ・ぬか床deぬか漬け ・乾物活用クッキング ・フードロスの現状を知ってエコクッキング! ・古茶を使って発酵飲料「コンブチャ」を作って育てよう	環境政策課
10	かごしま環境未来館「未来館講座」「地域まるごと共育講座」(かごしま環境未来館管理運営事業)	市民一人ひとりが環境問題について楽しく学び、環境に配慮した生活や行動ができるよう、自然や食などに関する参加体験型の講座を実施する。	・CO ₂ を減らすための取組の一つとして「食品ロスをゼロに」をゼロカーボンチャレンジシートに記載 未来館講座(145講座)及び地域まるごと共育講座(35講座)のうち食品ロス削減に関わる講座を8講座実施予定 (講座名) ・お茶を知ろう!お茶入りドライカレー作り ・鹿児島・ちりめん三昧・ムダゼロクッキング♪ ・たべられるのにすててるの?「食品ロス」私たちにできること ・かごしまの秋をまるごと使ったおやつ作り ・ぬか床deぬか漬け ・乾物活用クッキング ・フードロスの現状を知ってエコクッキング! ・古茶を使って発酵飲料「コンブチャ」を作って育てよう	・CO ₂ を減らすための取組の一つとして「食品ロスをゼロに」をゼロカーボンチャレンジシートに記載 未来館講座(全141講座)及び地域まるごと共育講座(全35講座)のうち食品ロス削減に関わる講座を8講座実施 (講座名) ・お茶を知ろう!お茶入りドライカレー作り ・鹿児島・ちりめん三昧・ムダゼロクッキング♪ ・たべられるのにすててるの?「食品ロス」私たちにできること ・かごしまの秋をまるごと使ったおやつ作り ・ぬか床deぬか漬け ・乾物活用クッキング ・フードロスの現状を知ってエコクッキング! ・古茶を使って発酵飲料「コンブチャ」を作って育てよう	環境政策課
11	3R推進事業での周知広報(市民向け)	・市HP上で食べ残しゼロ(3010運動)の協力依頼 ・分別説明会や催事等で意識啓発 ・ごみ出しカレンダーやチラシ等で意識啓発	・市HP上で食べ残しゼロ(3010運動)の協力依頼 ・分別説明会や催事等で意識啓発 ・ごみ出しカレンダーやチラシ等で意識啓発	・市HP上で食べ残しゼロ(3010運動)の協力依頼 ・分別説明会や催事等で意識啓発 ・ごみ出しカレンダーやチラシ等で意識啓発	資源政策課

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和6年度	令和5年度（参考）	所管課
			実施予定	実施状況	
12	みんなで取り組むごみ減量PR事業での周知広報	家庭ごみの減量化・資源化を促進するため、テレビCM等を活用し、生ごみの減量などを広報啓発	家庭ごみの減量化・資源化を促進するため、テレビCMやインターネット等を活用し、生ごみの水きりの徹底や古紙の分別などの広報啓発	家庭ごみの減量化・資源化を促進するため、テレビCMやインターネット等を活用したほか、ガイドブックを学生やコンビニに配布するなど、生ごみの水きりの徹底や古紙の分別などの広報啓発を実施 ・テレビCM放映数 80回 ・インターネット広告表示回数 約2,255万回 ・動画再生回数 約108万回 ・大型ビジョン放映回数 80回 ・ガイドブック作成部数 13,700部	資源政策課
13	食品ロス削減モニターの募集・活用 (食品ロス削減推進事業)	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・モニター対象者 市内に在住の小学生(3年生以上)と保護者 80組 ・実施時期 夏休み中の7日間 ・実施内容 食品ロスの種類や量を記録し、気付いたことや減らすためのアイデアを考える。	—	資源政策課
14	食育フェスタ (食育フェスタ開催事業)	第四次かごしま市食育推進計画に基づき、市民一人ひとりが食について関心を高め、生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育む食育の一環として、市内大学等とともに食育フェスタを実施する。	・開催日時：11月9日（土） ・開催場所：鹿児島中央駅アミュ広場 ・内容 展示、体験、販売、スタンプラリー等	・開催日時：11月4日（土） ・開催場所：鹿児島中央駅アミュ広場 ・内 容：展示、体験、販売、スタンプラリー等 ・ブース数：27ブース（内食品ロス関係：1ブース）	保健政策課
15	食生活改善推進員養成講座	食生活改善推進員を養成するための講座 ・対象者：ボランティア活動をする意思のある市民	カリキュラムに食品ロスに関する内容を追加 ・開催の時期：11月～3月 ・開催場所：2保健センター ・開催回数：各1回 ・参加延べ人数：50人	R5は食品ロスに関する内容について取り上げていない。	保健予防課
16	食の産地交流会 (農林水産物PR事業)	実需者及び市民を対象に産地見学や生産者との意見交換や、地域農産物を使った料理教室の開催 ・対象者：市内に住む人 ・体験料：1人1,000円	・「食品ロス削減」に関するチラシの配布 ・開催日時：5月3日（金・祝）、8月、1月（予定） ・開催場所：東桜島、郡山、谷山 ・30名参加予定	・開催日時：8月20日（火）、1月14日（火）、3月10日（月） ・開催場所：桜島、喜入、吉野 ・36名参加	生産流通課
17	持続可能な食生活	中学校家庭科授業における「食品ロス」への理解促進	各中学校において、授業の実施	各中学校において、授業の実施	学校教育課
18	食に関する指導	食育の視点として「食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝の心をもつ」ことを指導することで、人々の生活は昔から動植物などの自然の恩恵に支えられていることに気づき、環境保全や食品ロスの視点も含めて、感謝の気持ちや食べ物を大事にする心を育む。	各学校の全体計画に基づいた給食時間や教科等における指導	給食時間等における指導	保健体育課
19	勤労青少年ホーム講座	勤労青少年ホームで実施している料理講座を通して食品ロスへの理解促進	勤労青少年ホームにおける料理に関する20講座	料理講座21講座の実施 1講座は中止	青少年課

基本的施策【2 食品関連事業者等の取組に対する支援】

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和6年度	令和5年度（参考）	所管課
			実施予定	実施状況	
1	3R推進事業での周知広報 (事業者向け)	市HP上で九州食べきり協力店の登録募集	・市HP上で九州食べきり協力店の登録募集	・市HP上で九州食べきり協力店の登録募集	資源政策課
2	<u>フードシェアリングサービスの導入</u> (食品ロス削減マッチングサービス導入事業)	食品の売れ残りを防ぎたい小売店と消費者のニーズを、スマートフォンなどでマッチングするフードシェアリングサービスを導入し、食品ロスの削減につなげる。	・導入日:8月1日(木)	—	資源政策課
3	「いお・かごしま」魚食普及拡大推進協議会	鹿児島市魚類市場の関係団体と開設者(鹿児島市)で構成される当協議会が主体となり、魚食普及の拡大推進及び水産物の販売促進を図る。		出前授業(計15回) ・開催場所:学校等 ・参加者(総数):536人 料理教室(計3回) ・開催場所:りぼんかん ・参加者(総数):44人	魚類市場
4	商品開発入門セミナー(フードビジネス推進事業)	食品の製造販売に関する基礎的な知識・スキルを学ぶセミナー ・対象者:市内の食品関連事業者及び農林漁業者等	・開催日時:全5回(9/18(水)、10/23(水)、11/20(水)、1/22(水)、2/19(水)) ・参加者:15事業者程度(募集中)	・開催日時:全5回開催(9/19(火)、10/17(火)、11/20(月)、1/15(月)、2/19(月)) ・参加者:11事業者	産業創出課

基本的施策【3 表彰】

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和6年度	令和5年度（参考）	所管課
			実施予定	実施状況	
1	<u>【再掲】</u> <u>食品ロス削減モニターの募集・活用</u> (食品ロス削減推進事業)	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・モニター対象者:市内に在住の小学生(3年生以上)と保護者 80組 ・開催日時:夏休み中の7日間 ・実施内容: 食品ロスの種類や量を記録し、気付いたことや減らすためのアイデアを考える。	—	資源政策課

基本的施策【4 実態調査及び調査・研究の推進】

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和6年度	令和5年度（参考）	所管課
			実施予定	実施状況	
1	<u>【再掲】</u> <u>食品ロス削減モニターの募集・活用</u> (食品ロス削減推進事業)	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・モニター対象者:市内に在住の小学生(3年生以上)と保護者 80組 ・開催日時:夏休み中の7日間 ・実施内容: 食品ロスの種類や量を記録し、気付いたことや減らすためのアイデアを考える。	—	資源政策課

基本的施策【5 情報の収集及び提供】

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和6年度	令和5年度（参考）	所管課
			実施予定	実施状況	
1	【再掲】 食品ロス削減モニターの募集・活用 (食品ロス削減推進事業)	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・モニター対象者：市内に在住の小学生(3年生以上)と保護者 80組 ・開催日時：夏休み中の7日間 ・実施内容： 食品ロスの種類や量を記録し、気付いたことや減らすためのアイデアを考える。	—	資源政策課
2	【再掲】 消費生活親子一日教室「親子で食育教室」 (消費者啓発)	消費生活センターを広く周知するとともに、子どもの頃から身近な消費生活に目を向けるきっかけとする。 (対象：市内に住む小学生とその保護者)	・開催日時：8月8日（木） ・開催場所：かごしま国際交流センター ・参加者：定員 親子25組	・開催日時：8月4日（金） ・開催場所：イオンモール鹿児島 ・参加者：19組44名（児童：24名、保護者：20名） ※「親子でエシカル消費教室」として実施	消費生活センター
3	【再掲】 消費生活教室	消費生活に関する基礎的な知識の修得を目的に開催	・開催日時：7月1日（月） ※全6回開催中の第3回目 ・テーマ：エシカル消費ではじめよう、家計と地球にやさしい食品ロス削減 ・開催場所：青少年会館（市教育総合センター内） ・参加者：33人	・開催日時：12月5日（火） ※全6回開催中の第6回目 ・テーマ：今日から始めよう！エコクッキング ・開催場所：青少年会館（市教育総合センター内） ・参加人数：33人	消費生活センター

基本的施策【6 未利用食品を提供するための活動の支援等】

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和6年度	令和5年度（参考）	所管課
			実施予定	実施状況	
1	会員限定ECサイト「クローズドマート」の利用 (SDGs推進事業)	市と(株)ファーストクラスとの協定に基づき、かごしまSDGs推進パートナーがECサイト「クローズドマート※」を利用できるようにするもの ※クローズドマートの概要 ・食品ロス等削減のため、賞味期限の迫る食品や切替えとなった商品などを、安価に販売する会員限定のECサイト ・通常、従業員100人以上の企業等限定のサービスだが、協定を締結により、SDGs推進パートナーであれば100人以下の企業でも利用可能	かごしまSDGs推進パートナーへ、「クローズドマート」が利用できる旨を登録時に案内する。	—	政策企画課
2	災害時の職員用備蓄を用いた市民向けの備蓄に関する啓発（災害対策本部機能強化事業）	鹿児島市が備蓄（職員用）している食糧類で消費期限が近づいているものについて、防災訓練や市政出前トーク等の参加者へ配布	【予定】 ・保存水 1,440本 ・アルファ米 1,440袋 ・パン缶詰 720缶	【実績】 ・保存水 2,100本 ・アルファ米 2,100袋 ・パン缶詰 1,050缶	危機管理課
3	「災害時備蓄食糧有効活用事業」 (災害時食糧等物資備蓄事業)	鹿児島市が備蓄している食糧類で消費期限が近づいているものについて、各課や学校、保育園等に希望を取り市民向けのイベントや訓練、授業等にて活用	【有効活用実績】 ・アルファ化米 13,400食 ・保存用パン 13,500食 ・ペットボトル水（2L） 13,932本 ・栄養機能食 5,050食 ・粉ミルク（13g×10本/1パッケージ） 200パッケージ ・液体ミルク（200ml/缶） 960缶 ・アレルギー対応粉ミルク（850g/缶） 8缶	【有効活用実績】 ・アルファ化米 10,050食 ・保存用パン 10,150食 ・ペットボトル水（2L） 15,744本 ・栄養機能食 7,550食 ・粉ミルク（13g×10本/1パッケージ） 200パッケージ ・液体ミルク（240ml/缶） 792缶 ・アレルギー対応粉ミルク（850g/缶） 8缶	地域福祉課
4	子ども食堂サロン運営支援事業	子ども食堂への食品等の支援の相談機能を担う「かごしまこども食堂サロン」を運営する団体に対し、その運営に係る経費を助成する。	・「かごしまこども食堂サロン」の運営に係る経費の助成	・「かごしまこども食堂サロン」の運営に係る経費の助成 ・サロン利用状況： 企業団体 304組、食堂運営者 87組、相談 48組、その他 70組	こども福祉課
5	フードバンク活動の紹介	フードバンク活動について市民へ紹介する。	市HPでの広報	市HPでの広報 ・フードバンクかごしま ・鹿児島県フードバンクセンター ・イオン九州	農政総務課
6	フードシェアリングサービスの導入 (食品ロス削減マッチングサービス導入事業)	食品の売れ残りを防ぎたい小売店と消費者のニーズを、スマートフォンなどでマッチングするフードシェアリングサービスを導入し、同アプリ内でフードバンク活動について紹介する。	・導入日：8月1日（木）	—	資源政策課

参考) 計画内の取組には位置付けないもの

No.	取組(施策)の名称	取組(施策)の概要	令和6年度	令和5年度(参考)	所管課
			実施予定	実施状況	
1	生ごみ処理機器購入費助成 (ホームフードリサイクルグリーン事業)	生ごみの処理機器の購入に対する助成 ・(補助率)1/2 ・(上限額)電気式 3万円 その他式 3千円	生ごみの処理機器の購入に対する助成 ・(補助率)1/2 ・(上限額)電気式 3万円 その他式 3千円	補助実績 382基 6,943,500円 (内訳) ・電気式 270基 6,722,700円 ・その他 112基 220,800円	資源政策課
2	生ごみリサイクル授業(ホームフードリサイクルグリーン事業)	小学生向けに、ダンボールコンポストを活用した「生ごみのリサイクル授業」を実施	・実施予定 5校	・実施校数 7校 ・人数 514人	資源政策課
3	観光農業公園における食品残渣の有効活用の取組 (観光農業公園管理運営事業)	食品残渣からエコフィード(液体飼料)を生成し、園内で飼育する豚に与える取組	農園レストランや喜入学校給食センター等から出る食品残渣でエコフィードを生成し、豚に与えることで、廃棄物の削減及び飼料代の削減の取組を行う。 令和6年度からは、喜入学校給食センターからの受入れを週1回から週2回に増やす。	農園レストラン等から出される食品残渣からエコフィードを生成し、豚に与えることで、廃棄物の削減及び飼料代の削減の取組を行う。 令和5年9月からは、喜入学校給食センターから給食残渣を受入れ、エコフィードを生成する取組を行った。	世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課
4	給食残渣等の活用	中央学校給食センター、谷山学校給食センターの給食残渣等を豚の飼料として活用	・実施日 給食実施の月曜日～金曜日 ・実施場所 中央学校給食センター、谷山学校給食センター ・内容 給食実施日の給食残渣等を養豚業者が回収し、豚の飼料として活用 ・数量 未定	・実施日 給食実施日の月曜日～金曜日 ・実施場所 中央学校給食センター、谷山学校給食センター ・内容 給食実施日の給食残渣等を養豚業者が回収し、豚の飼料として活用 ・数量 中央:175,790kg 谷山:42,480kg	中央学校給食センター
5	給食残渣等の活用	喜入学校給食センターの給食残渣等を、グリーンファームで飼育している豚の飼料として活用	・実施日 給食実施日の毎週水曜日及び金曜日 ・実施場所 喜入学校給食センター ・内容 毎週水曜日及び金曜日の給食残渣等をグリーンファームで飼育している豚の飼料として活用(給食残渣等はグリーンファームにおいて、エコフィードに生成し活用) ・数量 未定	・実施日 給食実施日の毎週金曜日 ※令和5年9月～実施 ・実施場所 喜入学校給食センター ・内容 毎週金曜日の給食残渣等をグリーンファームで飼育している豚の飼料として活用(給食残渣等はグリーンファームにおいて、エコフィードに生成し活用) ・数量 729kg	中央学校給食センター